

物質理工学院応用化学系（高分子反応）公募案内（助教）

所属	物質理工学院 応用化学系
職名	助教
人数	1名
専門分野	高分子合成，機能性高分子設計などを含む広い意味での高分子反応に関連する分野。高分子物性に関しても造詣が深い方が望ましい。
職務内容	高分子反応を基盤とする研究を行う。また，大塚英幸教授と連携して物質理工学院応用化学系の学士課程および大学院課程（応用化学コース）の教育・指導を担当する。
応募資格	博士の学位を有する方，または取得見込みの方※。 ※令和4年度中に博士取得見込みの方も含む。
勤務予定地	大岡山キャンパス（最寄り駅：大岡山）
勤務時間等	専門業務型裁量労働制（みなし勤務時間：1日7時間45分，週38時間45分）
任期	任期有り：5年以内（再任1回：5年以内）
試用期間	6ヶ月
給与	年俸制※を適用する。 ※「退職手当一括支給型年俸制」 （本学退職手当一括支給型年俸制職員賃金規則による。） 年俸額は現行規則に基づき，採用初年度は標準の値を参考に，次年度以降は評価次第となります。なお，退職手当は，退職時に別途支給されます。
社会保険等	厚生年金，共済（短期），雇用保険，労災保険
雇用主	国立大学法人東京工業大学長
着任予定	令和4年11月1日以降，できるだけ早期を希望する。令和4年度に博士取得見込みの方は，相談により決定。
応募締切	令和4年7月8日（金曜日）必着
選考方法	書類審査ならびに面接 面接は，対面もしくはオンラインと対面のハイブリッドで実施する場合があります。対面で実施する面接等に伴う旅費等の経費は自己負担でお願いします。
応募書類	(1) 履歴書（学歴は高等学校卒業以降，写真貼付） (2) 研究業績リスト（①査読付原著論文，②総説・著書，③国内会議発表，④国際会議発表，⑤特許，等）に分類。共著者がいる場合は全著者名を掲載順に記載／招待講演は明記。学術論文の被引用数（Citation）とそれらをまとめたh指数（h-Index）を，使用したデータベース名*とともに付記） *Google Scholar Citations, Scopus, Web of Science または Publons (3) 研究業績の概要（A4版で2ページ以内） (4) 主要原著論文別刷り3編以内（コピー可）

	<p>(5) 教育と研究に関する抱負 (A4 版で 1 ページ)</p> <p>(6) その他参考事項 (受賞, 科研費等の競争的研究費の獲得実績等. 名称, 課題名, 研究期間, 総額, 代表・分担, 分担額 (研究代表者でない場合は明記))</p> <p>(7) 参考意見を伺える方 (2 名) の氏名, 所属, および連絡先 (電話番号, 電子メールアドレス)</p> <p>(8) 応募者情報のエクセルファイル (JREC-IN Portal よりダウンロードしたエクセルファイル「Application Form_Name.xlsx」に記入してください)</p>
書類提出方法	<p>JREC-IN Portal Web 応募</p> <p>https://jrecin.jst.go.jp/seek/SeekJorDetail?fn=3&id=D122050199&ln_jor=0</p> <p>【注意】必要書類の PDF ファイルと応募者情報のエクセルファイルを 1 つの zip ファイルにまとめてアップロードしてください.</p>
問合せ先	<p>物質理工学院応用化学系 教授 大塚 英幸</p> <p>連絡先 E-mail: otsuka.h.ab@m.titech.ac.jp</p>
その他	<p>(1) 応募書類に含まれる個人情報は国立大学法人東京工業大学の定めに従い, 本人事選考にのみ使用し, 他の目的には一切使用しません.</p> <p>(2) 東京工業大学では, 多彩な人材を確保し, 大学力・組織力を高めるため, 全ての研究分野において外国人や女性の参画する均等な機会を確保します.</p> <p>(3) 敷地内禁煙 (ただし, 屋外指定箇所に喫煙場所設置)</p> <p>(4) その他公募に関する事項は下記ページをご参照ください.</p> <p>http://www.hyoka.koho.titech.ac.jp/eprd/recently/koubo/koubo.php</p>